

神戸市、高齢者運転免許自主返納相談窓口 開設から1ヶ月で約50件のお問い合わせ ～交通事故の防止に向け取り組みを強化～

神戸市は、運転免許の自主返納を検討されている方、及びご家族の方を対象とした運転免許自主返納相談窓口を2023年5月1日に開設し、開設から1ヶ月で約50件の方々にお問い合わせいただきました。社会全体の高齢化率の上昇に伴い、高齢者が関係する事故の割合が増加傾向にある中、交通事故の防止に向けた取り組みを引き続き強化し、市民が安心して暮らすことができるまちづくりを目指します。



2023年5月1日に開設以来、運転免許自主返納を考えているご本人から運転免許自主返納相談窓口に多くご相談いただいております。「免許返納はどのように（どこに）すればよいか」、「運転免許を自主返納すると何か特典はあるのか」といったことをご質問いただいております。高齢者の親を持つご家族からは、「一人暮らしの親（高齢者）の運転が心配でどうしたらよいか」といったご相談もいただいております。危険な状況だと判断した場合は警察へ連絡をすることも含めてご案内しています。

また、神戸市では、高齢者による事故が起こりにくい社会になるよう、運転免許自主返納相談窓口の設置のほか、高齢者運転免許自主返納キャンペーンを実施しており、6月中には全国初（神戸市調べ）の取り組みになります高機能型ドライブレコーダー設置に係る補助に関する募集の開始を予定しています。

1. 運転免許自主返納相談窓口

対象者：運転免許自主返納を考えているご本人やその家族

受付時間：平日 8:45～17:30 電話のほか、メールやFAXでも受付

受付内容：・免許を返納すべきか若しくは勧めるほうがよいかどうか悩んでいる
・免許返納してほしい家族への伝え方がわからない など

電話番号：078-322-5189 FAX 番号：078-322-6046

メール：kourei_pass@office.city.kobe.lg.jp

2. 高機能型ドライブレコーダー設置に係る補助

運転対象者：満 70 歳以上の神戸市民

申請者：対象者（満 70 歳以上の神戸市民）のご家族

受付人数：500 人

補助額：最大約 1 万円（1 年間の設置にかかる費用）

受付期間：2023 年 6 月（予定）※詳細は後日お知らせ

※対象となるドライブレコーダーは、

- ・運転の観察・分析を行い、運転診断が行える（ご家族にも伝わる）
- ・危険運転警告を行うことができるなどの機能を有するもので、事業に参画する損保会社の保険（特約）に加入する。

3. 高齢者運転免許自主返納キャンペーン

運転免許自主返納者に対して 5,000 円の ICOCA カードをプレゼントいたします。

期間：2023 年 12 月 28 日まで

神戸市公式 note では、交通事故の未然防止の必要性をご紹介します。

「悲惨な事故の加害者になる前に！ 免許返納の相談窓口を開設」

記事 URL：<https://kobe-note.jp/n/n0ea83896a31d>

交通事故の防止に向け、悩まれている方はこの機会に積極的に運転免許自主返納相談窓口をご活用ください。